

令和4年度 予算事業説明シート

事務事業名 育児支援家庭訪問事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150401000-001													
		予算所管課		こども局明石こどもセンター総務課														
		連絡先		(078)918-5281														
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課														
	款	民生費		連絡先														
	項	児童福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度											
	目	こどもセンター費		根拠法令 ・要綱等 児童福祉法 明石市育児支援家庭訪問事業実施要綱														
	事業	育児支援家庭訪問事業																
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法														
個別計画		1-4 子育て環境の充実						直営	○	補助・助成	その他							
個別計画		明石市子ども・子育て支援事業計画		委託	○	指定管理												
事業 の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	子育てに対して不安や孤立感などを抱える家庭や虐待のおそれやリスクを抱える家庭、児童の心身の発達に問題がある児童のいる家庭に訪問支援を行い、安定した児童の養育が可能となるようにする。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値											
	子育て訪問相談	サービスを利用することで、児童虐待の早期予防につながる。			令和4年度	回	200											
育児支援ヘルパー利用等時間数	サービスを利用することで、児童虐待の早期予防につながる。			令和4年度	時間	1,500												
事業 内容	<p>1 子育て訪問相談 次のような家庭に無料で看護職、心理士、保育士等が訪問して、相談・指導の対応を行う。 (1) 妊娠期から子育てに不安や悩みをもつもの。 (2) 出産後、育児ストレスを感じているもの。</p> <p>2 ヘルパー派遣 次のような家庭にホームヘルパーを派遣して、家事・育児や相談・助言等のサービスを実施する。 ・支援者がおらず、家事、育児等が困難で、かつ、児童虐待のおそれを抱える市内の家庭であって、他の福祉施策の活用ができないもの。(育児支援ヘルパー) ヘルパー派遣実施検討部会(明石市医師会、市関係課(明石こどもセンター、あかし保健所、こども健康課)で構成)の審議を経なければならない。 利用者負担は無し。</p> <p>3 派遣実績 令和元年度:子育て訪問相談延べ159回、育児支援ヘルパー派遣 1,146時間 令和2年度:子育て訪問相談延べ167回、育児支援ヘルパー派遣 1,640時間 令和3年度(見込み):子育て訪問相談延べ160回、育児支援ヘルパー派遣 1,300時間 令和4年度(見込み):子育て訪問相談延べ200回、育児支援ヘルパー派遣 1,500時間</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○														○	
	事業のコスト (単位:千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	アルバイト	その他						
02決算		5,648	22,950	28,598	5,882	0	0	22,716	2.50	0.00	0.00							
03当初予算		4,796	22,950	27,746	3,360	0	0	24,386	0.00	0.00	0.00							
04当初予算		5,774	22,950	28,724	3,862	0	0	24,862	1.00	0.00	0.00	合計	3.50					
令和3 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	令和4 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額									
	報償費	派遣検討部会委員謝礼等		261		報償費	派遣検討部会委員謝礼等		261									
	需用費	事務用品、事業パンフレット印刷費等		22		役務費	委託看護職等保険		10									
	役務費	委託看護職等保険		10		委託料	ヘルパー事業所等委託料 個人契約者委託料		5,500									
	委託料	ヘルパー事業所等委託料 個人契約者委託料		4,500		使用料及び賃借料	研修会会場使用料		3									
	使用料及び賃借料	研修会会場使用料		3														
	合計(A)					4,796	合計(B)				5,774							
	予算増減 (B)-(A)		978			主な理由	利用数の増											

令和4年度 予算事業説明シート

事務事業名 児童相談所運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150401000-002											
		予算所管課	こども局明石こどもセンター総務課													
		連絡先	078-918-5281													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課													
	款	民生費	連絡先													
	項	児童福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和元年度										
	目	こどもセンター費	根拠法令・要綱等	児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、児童相談所運営指針												
	事業	児童相談所運営事業		実施方法	直営	○	補助・助成	その他								
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	委託			指定管理											
個別計画	次世代育成支援対策推進行動計画(後期計画)															
事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)															
	明石こどもセンターを市民に身近な存在として浸透させ、気軽に相談できる施設とし、児童の健全育成のための支援を進めるとともに、児童虐待事案に対して、迅速かつ適切に対応を行い、虐待死亡事例を絶対に発生させないことを目的とする。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値									
	児童虐待死亡数	児童虐待による死亡事例を絶対に発生させない。		期限なし	件	0										
相談受付件数	市民への周知や寄り添った相談対応等により、気軽に相談できる施設となることで、児童の健全育成のための支援につなげる。		令和4年度	件	2,000											
事業内容	身近な子育て相談等の市町村機能に加え、高度で専門的な相談等に対応する児童相談所機能を併せ持ち、相談受付から家庭復帰後の支援まで、一貫した体制により、迅速かつ確実にこどもや家庭への支援を実施していく。															
	○児童虐待への対応: 児童虐待通告への対応、立入調査、入所措置															
	○こども・家庭への支援: 養育支援が必要なこども・家庭への支援、措置児童の家庭復帰及び家庭復帰後の支援 など															
	○障害・療育相談への対応: 療育手帳の判定・更新・発行、こどもの育成・障害・発達等への相談対応 など															
	○一時保護児童の通学や面会への支援: 学校への送迎による通学機会の確保、面会機会(オンライン面会を含む)の確保															
○コロナ禍におけるこども支援の充実 ・感染拡大防止を図りながら、相談への対応、こども・家庭への支援をさらに充実させる ・保護者の感染により監護者不在となった児童への対応 など																
○相談受付件数 令和元年度: 1,895件 令和2年度: 1,850件 令和3年度(見込み): 2,000件 令和4年度(見込み): 2,000件																
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○							○						○	○
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和3年度人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	パート	その他				
02決算		800,303	356,700	1,157,003	429,045	0	4,204	723,754	36.50	0.00	7.00	1.00				
03当初予算		877,617	371,400	1,249,017	433,777	8,000	4,583	802,657	0.00	0.00	0.00	2.00				
04当初予算		867,179	371,400	1,238,579	421,627	4,000	4,335	808,617	21.50	0.00	0.00	61.00				
令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	報酬	非常勤医師等への報酬費		7,196		報酬	非常勤医師等への報酬費		9,696							
	需用費	光熱水費、消耗品費、燃料費等		22,020		需用費	光熱水費、消耗品費、燃料費等		19,520							
	委託料	児童自立支援施設委託費、施設管理費等		35,834		委託料	児童自立支援施設委託費、施設管理費等		54,933							
	負担金補助及び交付金	児童福祉施設等への事業補助金、研修参加費等		85,059		負担金補助及び交付金	児童福祉施設等への事業補助金、研修参加費等		63,400							
	扶助費	児童福祉法による児童措置費等		694,560		扶助費	児童福祉法による児童措置費等		702,000							
	その他	備品購入費、各種手数料等		32,948		その他	備品購入費、各種手数料等		17,630							
	合計(A)					877,617	合計(B)				867,179					
予算増減(B)-(A)		-10,438		主な理由	事業経費の精査											

令和4年度 予算事業説明シート

事務事業名	子育て家庭ショートステイ事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150401000-003		
		予算所管課	こども局明石こどもセンター総務課				
		連絡先	(078)918-5281				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	児童福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 8 年度	
	目	こどもセンター費	根拠法令・要綱等	児童福祉法 明石市子育て家庭ショートステイ事業実施要綱			
	事業	子育て家庭ショートステイ事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石市子ども・子育て支援事業計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内に居住し、児童の養育が一時的に困難となった家庭、児童の保護者が社会的事由により、一時的に家庭において養育ができない場合等に、里親または児童福祉施設で養育・保護することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
利用児童数	利用児童数が一定数あることで、需要があると考えられる。	令和4年度	人日	1,210

事業内容
 児童(18歳未満)の保護者が社会的事由により、一時的に家庭において養育できない場合や母子が経済的事由等により緊急一時的に保護を必要とする場合に児童養護施設等で養育・保護するショートステイ事業を実施する。また平成29年度からは、保護者が仕事等の事由で養育が困難となった場合に利用ができる平日の夜間や休日に一時預かりを行うトワイライトステイを実施している。

1 実施里親または施設の指定と解除に関する事務
 保護者からの申請の審査及び実施機関の受入可否等の確認を行い、養育・保護の決定を行う。
 養育・保護が終了したときは、実施里親または施設へ養育に要する経費の一部を支払う。

2 実施状況
 実施施設等 ファミリーホーム(登録里親28家庭)1か所、児童養護施設6か所、乳児院3か所。
 令和元年度利用児童数: 延894人日
 【ショートステイ延754人日、日帰りショートステイ延122人日、母子ショート延18人日】
 令和2年度利用児童数: 延566人日
 【ショートステイ延472人日、日帰りショートステイ延77人日、母子ショート延17人日】
 令和3年度利用児童数(見込み): 延1,065人日
 【ショートステイ延780人日、日帰りショートステイ延270人日、母子ショート延15人日】
 令和4年度利用児童数(見込み): 延1,210人日
 【ショートステイ延1,100人日、日帰りショートステイ延100人日、母子ショート延10人日】

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○														○	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
02決算	2,802	16,200	19,002	1,756	0	0	17,246	2.00	0.00	0.00
03当初予算	6,037	16,200	22,237	3,720	0	0	18,517	0.00	0.00	0.00
04当初予算	6,037	16,200	22,237	3,228	0	0	19,009	0.00	0.00	2.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
扶助費	児童委託経費	6,000	扶助費	児童委託経費	6,000
負担金補助及び交付金	損害保険にかかる補助金	37	負担金補助及び交付金	損害保険にかかる補助金	37
合計(A)		6,037	合計(B)		6,037

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

令和4年度 予算事業説明シート

事務事業名	児童健全育成支援システム(こどもすこやかネット)事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150401000-004		
		予算所管課	こども局明石こどもセンター総務課				
		連絡先	(078)918-5281				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	児童福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度	
	目	こどもセンター費	根拠法令・要綱等	児童福祉法 児童虐待の防止等に関する法律 明石市児童健全育成支援システム設置要綱			
	事業	児童健全育成支援システム(こどもすこやかネット)事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石市子ども・子育て支援事業計画		委託		指定管理		

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 明石市内在住の子どもと、その養育者を対象に、地域、学校、関係機関が一体となって、児童虐待や児童の非行・犯罪の未然防止、早期発見、早期対応及び再発防止を図るとともに、児童の健全育成に向けた施策を総合的に推進し、次世代を担う子どもを心豊かに健やかに育成する。また、こどもスマイル100%プロジェクトの実施により、こどもの健康状態を直接会って確認することを徹底する。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
市内の居所不明児童の安否確認率	市内で居所不明児の情報が出てきた場合、関係機関と連携し安否確認をおこなう。	令和4年度	%	100	

事業内容

- 児童虐待等に関する相談等への対応
 - 児童相談所において、より専門的なケース対応、関係機関連携を行う。
 - 支援策検討会議等の開催: ①代表者会議 ②所属長会議
 - ③定例実務者会議 R1年度:12回 R2年度:12回 R3年度(見込み):12回 R4年度(見込み):12回
 - ④臨時実務者会議 R1年度:32回 R2年度:22回 R3年度(見込み):25回 R4年度(見込み):35回
 - ⑤地域サポート会議 R1年度:53回 R2年度:52回 R3年度(見込み):45回 R4年度(見込み):60回
- 児童虐待防止推進のための啓発活動
 - ・オレンジリボンキャンペーンの実施:
オレンジリボンキャンペーン協賛企業・団体募集(協賛企業・団体数 R1年度:88件、R2年度:93件、R3年度:94件。
令和4年度も協賛企業・団体によるポスター掲示等の主要な取組を実施予定。)
- 児童虐待未然防止のための取り組み
 - ・家庭支援講座
子育てで家庭の子育て力の向上と孤立防止を図り、児童虐待を予防するため、養育を支援する講座を実施する。
※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、集団ではなく必要な家庭に個別に実施している
- こどもスマイル100%プロジェクト
 - (1) 乳幼児健康診査未受診者への保健師等の訪問により健康状態が確認できない場合については、要保護児童対策地域協議会にて連携し状況把握に努める。
 - (2) 学校教育課と連携し、就学前健診未受診で子どもの確認が取れない場合は、要保護児童対策地域協議会にて連携し状況把握に努める。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
02決算	801	27,000	27,801	902	0	0	26,899	正規	3.00	アルバイト	0.00
03当初予算	2,725	27,000	29,725	1,184	0	0	28,541	再任用	0.00	その他	0.00
04当初予算	1,515	27,000	28,515	1,064	0	0	27,451	任期付	1.00	合計	4.00

令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	こどもすこやかネット謝礼等	600		報償費	こどもすこやかネット謝礼等	400
旅費	事務連絡など近接地旅費、研修旅費	296	旅費	事務連絡など近接地旅費、研修旅費	210		
需用費	オレンジリボンキャンペーンリーフレット・リボン等作成	1,345	需用費	オレンジリボンキャンペーンリーフレット・リボン等作成	480		
役務費	オレンジリボンキャンペーン横断幕取付取り外し等	127	役務費	オレンジリボンキャンペーン横断幕取付取り外し等	135		
使用料及び賃借料	こどもすこやかネット会議室使用料等	257	使用料及び賃借料	こどもすこやかネット会議室使用料等	260		
負担金補助及び交付金	研修参加負担金等	100	負担金補助及び交付金	研修参加負担金等	30		
合計(A)			2,725	合計(B)			1,515

予算増減(B)-(A)	-1,210	主な理由	事業経費の精査
--------------------	--------	-------------	---------

令和4年度 予算事業説明シート

事務事業名 西日本こども研修センターあかし運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150401000-005													
		予算所管課	こども局明石こどもセンター総務課															
		連絡先	(078)918-5281															
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課														
	款	民生費		連絡先														
	項	児童福祉費		自治/法定	法定受託事務	開始年度	令和元年度											
	目	こどもセンター費		根拠法令・要綱等	社会福祉法、児童虐待防止対策支援事業実施要綱、児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金交付要綱													
	事業	西日本こども研修センターあかし運営事業																
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実		実施方法	直営	補助・助成	○	その他											
個別計画	次世代育成支線対策推進行動計画(後期計画)		委託	指定管理														
事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)																	
	全国の児童相談所、市町村、児童福祉施設等で児童虐待対応に従事する職員のうち、指導的立場にある者をはじめとして、高度専門的な研修を行い、児童虐待対応力の強化を図るもの。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値												
	研修の受講者	研修センターを中心に実施する高度専門研修にかかる受講者数		令和4年度	人	1,460												
事業内容	<p>本事業は児童虐待対応にあたる人材の専門性や対応力を向上させるため、国の事業である全国の児童虐待対応関係機関職員等を対象として高度専門的な研修事業を実施するもの。一般財団法人あかしこども財団が運営主体となり実施することから、本市から同財団に対し研修実施にかかる補助金を交付する。なお、財源については、国の事業であることから、国庫補助金(10/10相当)を受ける。</p> <p>1 事業実施主体 一般財団法人あかしこども財団</p> <p>2 施設 明石市大久保町ゆりのき通1-4-7 西日本こども研修センターあかし</p> <p>3 研修内容 児童相談所児童福祉司SV義務研修、児童心理司指導者研修、市区町村子ども家庭支援指導者研修、児童養護施設職員指導者研修など</p> <p>4 財源 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金(10/10)※あかしこども財団へ全額補助</p> <p>5 研修受講者数 令和元年度 599人 令和2年度 539人 令和3年度 1,000人(見込) 令和4年度 1,460人(見込)</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○														○	
	事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)									
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1.00	アルバイト	0.00							
02決算	67,079	8,100	75,179	67,079	0	0	8,100	再任用	0.00	その他	0.00							
03当初予算	158,562	8,100	166,662	158,562	0	0	8,100	任期付	0.00	合計	1.00							
04当初予算	162,599	8,100	170,699	162,599	0	0	8,100											
令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額											
	負担金補助及び交付金	研修事業実施にかかるあかしこども財団への補助金	158,562		負担金補助及び交付金	研修事業実施にかかるあかしこども財団への補助金	162,599											
	合計(A)				158,562	合計(B)			162,599									
予算増減 (B)-(A)	4,037	主な理由	事業内容の拡充															

令和4年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかし里親推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150404000-001				
		予算所管課	こども局明石こどもセンターさとおや課						
		連絡先	(078)918-5282						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	民生費	連絡先						
	項	児童福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度			
	目	こどもセンター費	根拠法令・要綱等	児童福祉法					
	事業	あかし里親推進事業							
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	明石市社会的養育推進計画			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	実家庭での生活が困難な子どもたちが、家庭のぬくもりを感じながら一人ひとりに望ましい環境で生活できるよう、里親制度の啓発や里親登録促進をはかり、里親登録に必要な研修を実施するとともに里親子への支援を行うもの。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	里親配置小学校区数	里親を全28小学校区に配置できるよう取り組む	令和4年度	小学校区	28
事業内容	<p>1 里親制度の周知・啓発 里親制度の周知や里親登録を促す啓発物(チラシ、ポスター等)を作成し、自治会や各関係機関へ配布する。 ①市民を対象とした里親相談会等を月1回以上開催する。〔実績：R2年度 54組65名(定例、出張、ショートステイ) R3年度 46組58名〕 ②10月に集中的な広報啓発を実施する。〔実績：R2年度/3年度 横断幕や懸垂幕の掲出、図書館や書店とコラボしたしおりやブックカバーの作製・配布〕 ③児童養護施設や乳児院に入所している児童と、里親登録を検討している人の交流事業を開催する。〔コロナウィルスの影響のため未実施〕 ※①～③の事業について、R3年度もコロナウィルスの影響のため中止が多数あった。R4年度についても感染症対策を講じながら実施する予定。 ①～③の取り組み等により、R3年度は新規里親登録数が8組増加した。</p> <p>2 里親研修・トレーニングの実施 里親登録研修(基礎・登録前)、里親更新研修を実施。テーマ別の勉強会(里親カレッジ)も実施(毎年2回)。</p> <p>3 相談・支援体制の充実 ①「あかし里親センター」が里親啓発の取り組みや市民からの相談に対応する。 ②研修受講支援として交通費相当のQUOカード交付、里親スタート支援として初めて子どもを受け入れた際の商品券等の交付等を実施。 ③明石地区里親会と連携した取り組みとして、里親同士の交流(里親サロン)などによる相談支援を実施。 ④ショートステイ里親の活動支援として、受け入れ時の里親自身の傷害保険等に加え。〔R4年度～〕</p> <p>4 里親養育の支援 ①児童を新たに養育する際の、児童とのマッチング期間の一般生活費や施設等への訪問するための費用等を助成。 ②里親登録者が民間あつせん機関を通じて児童を受け入れる際の手数料を一部補助する制度を新設。〔R4年度～〕</p> <p>5 関係機関との連携 ①あかし里親推進連絡会議を開催し、関係機関の連携を図る。〔R2年度0回開催 R3年度 1回 R4年度1回(見込み)〕 ②里親が子どもを受託した際に関係機関と支援策を共有する「里親子応援会議」を開催。〔実績：R2年度 2回 R3年度:4回〕 R4年度も随時開催予定。</p>				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
02決算	9,104	40,500	49,604	0	0	0	49,604	5.00	7.00	0.00
03当初予算	12,341	40,500	52,841	6,000	0	0	46,841	0.00	0.00	0.00
04当初予算	11,728	40,500	52,228	5,701	0	0	46,527	0.00	0.00	5.00

令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	連絡協議会、里親支援などにかかる報償	1,200		報償費	連絡協議会、里親支援などにかかる報償	500
	旅費	里親更新研修にかかる旅費など	490		旅費	里親更新研修にかかる旅費など	600
	需用費	里親啓発ポスター・チラシの印刷費、その他事務用品費	863		需用費	里親啓発ポスター・チラシの印刷費、その他事務用品費	404
	委託料	里親制度等普及及び里親研修トレーニング等事業業務委託など	8,400		委託料	里親制度等普及及び里親研修トレーニング等事業業務委託など	8,360
	負担金補助及び交付金	官民協議会加盟団体負担金など	200		負担金補助及び交付金	官民協議会加盟団体負担金、(仮称)里親養育希望者手数料負担軽減事業など	620
	その他	里親支援制度にかかる扶助費など	1,188		その他	里親支援制度にかかる扶助費など	1,244
合計(A)			12,341	合計(B)			11,728

予算増減(B)-(A)	-613	主な理由	コロナウィルスの影響で事業やイベントの実施回数を見直したことによる減。
--------------------	------	-------------	-------------------------------------